

とちぎ義博 議会レポート

第23号 2004年 春号

発行者: 福岡市議会議員 栃木義博
〒814-0001 福岡市早良区百道浜1-3-13-305
TEL.845-7669 FAX.845-8511
E-mail:tochigi@bronze.ocn.ne.jp

ホームページを開設しました
http://www11.ocn.ne.jp/~tochigi/

とちぎ義博・浜風新春のつどい
平成16年1月12日、西新パレス



3月予算議会

平成16年度の予算を審議、決定する福岡市議会が3月8日から26日にかけて開かれました。本年度の福岡市予算は、小泉内閣の進める三位一体改革による地方交付税などの大幅削減の影響を受けてピンチに立たされた結果、市の貯金にあたる基金の取り崩しなどで急場をしのいだ格好です。地方自治体への税源移譲をとまなわなない「三位一体改革」は今後も続くことが予想され、人件費など固定的な経費だけではなく、市将来の土台をつくる社会基盤整備の縮減など市民生活への影響が懸念されます。

とちぎ義博は3月10日の本会議で、市民の生活防衛と福岡市の将来基盤づくりの視点から山崎広太郎市長の考えを質しました。



アイランドシティ事業計画の大幅見直し求める！ 博多港開発(株)に42億円の緊急貸付で

アイランドシティ整備事業の人工島東側の土地処分については、地下の下落に歯止めがかからず、事業主体で福岡市が筆頭株主である第3セクターの博多港開発(株)は融資を受けた銀行団11社への毎年ごとの返済約束が守れない状況に追い込まれています。そのために、福岡市は博多港

開発(株)に対して昨年5月の45億円に引き続いて昨年度末に42億円の緊急貸付を貸付せざるを得ませんでした。したがって、銀行団に対して毎年発生する約定返済の不足額を埋めるための緊急貸付が繰り返されないように、港湾整備の遅れている人口島西側の市工区を含むアイランドシティ事業計画全体の大幅な見直しを求めました。

これに対して山崎市長は慎重な言い回しでしたが、博多港開発(株)から完了していない会社第2工区の埋立権を譲り受け、市直轄で事業を進めるための大幅な計画見直し案を本年度中のできるだけ早期に提示することを明らかにしました。その際、博多港開発(株)の整理を含む役割の見直しについて乗りだすことも示しました。なお、アイランドシティ事業進展の足かせとなっている約定返済という硬直した融資契約の解消を銀行団に求めるべきではないかと、とちぎ義博の質問に対して、見直し案策定の過程で、銀行団と協議すると答えました。

「割高い都市高速料金の値下げを」 料金据え置きを指導を約束！

福岡市民にとって交通渋滞の解消は長い間悩み続けてきた課題です。それだけに福岡都市高速道路5号線(博多区月隈～西区福重、18.1km)の整備については、千鳥橋ジャンクション付近の混雑解消や通過交通排除の観点から、環状型高速道路網の完成が待たれており、平成18年春の全線開通が切望されています。いっぽうで、都市高速道の延伸供用のために引き上げられてきた通行料金に対する利用者の割高感が高まっています。このような中で、今年6月に月隈～野多目(南区)、来春には月隈～堤(城南区)までが開通する予定で、これにともない通行料金も昨年5月に引き上げられたばかりの600円から平成17年春には650円となる計画です。



完成間近の野多目ランプ(4月1日現在)

そこで、とちぎ義博は現下の経済低迷を考慮して、福岡高速道の普通車600円、大型車1,200円の通行料金を北九州高速道(普通車500円、大型車1,000円)なりに値下げできないのかを質しました。

これに対して、平岡土木局長は福岡高速道5号線の残区間の建設に多額の事業費を要し、厳しい経営状況になるが、まずは600円の現行料金の維持が図れるように、建設、管理費の削減など福岡北九州道路公社に経営努力を指導していくことを約束しました。

福岡市「百道中の分離 移転の考えはない」 シーサイドももち予定地の中学校設置で

シーサイドももち(百道浜)の中学校予定地は、福岡市総合図書館と百道浜小学校の間に挟まれた広さ約2ヘクタールの用地として確保されてすでに15年が、また駐車場として暫定的に利用されて10年が経過しています。住民の多くが今なお予定通り中学校が開設されることを望んでいますが、長い間暫定利用されてきたため、今日では学校施設に代わる公共性の高い施設整備を望む声も上がっています。そこで、とち

ぎ義博は3月10日の予算議会でも、同予定地に中学校を開設するのか、しないのか、福岡市の考えを質しました。生田教育長は、「百道中学校についてはこれまでも校舎の改築を繰り返しており、また学級数についても数年後には減少に転じるので、百道浜地区への移転や分離は考えていない」と答えました。近く校区内の住宅開発計画などを詳しく調査して中学校設置の必要性について見極めたい、としています。

百道浜住民が利用法を研究!

中学校予定地の利用法など住民の思いが反映した百道浜のまちづくりを考える公民館登録の住民サークル、シミュレーション2020百道浜がこのほど研究の成果をまとめました。同予定地に市民に開放された芝生の緑地と福祉・教育・交流施設を配置した多目的な公共施設をイメージした立体模型を作成。現在、百道浜公民館のエントランスホールに展示されています。シミュレーション2020百道浜は、今年中に中学校予定地周辺のまちづくり環境を法的に保全するために、住民がつくる地区計画の提案にむけて研究を進めるとしています。



利用法について検討する住民



予定地利用法のイメージ模型

とちぎ義博と行く浜風バスツアー

爽やかな風に吹かれながら、花と香りを楽しむ
初夏のハウステンボスへ!



とちぎ義博・浜風シリーズの恒例となったバスツアーを今年も実施します。5度目を迎えた今回は初夏のハウステンボスをとちぎ義博と訪れます。ご家族、ご友人と爽やかな風に吹かれながら、花と香りをお楽しみください。

ハウステンボスのイベント紹介 ヨーロッパンフラワーフェスティバル開催中!

1 咲き誇る初夏の花々

ダイアナ元英国皇太子妃やモナコ公国王妃のグレースクリーなどロイヤルファミリーの名前を授けられた700本のバラが一同に見られる「パレスのローズガーデン」や、100種類を超える爽やかなハーブの香りが心と体を癒してくれる「ハーブガーデン」は圧巻です。

2 「名探偵コナンラリー」 事件に挑戦!

場内のポイントを回って謎を解く、ミステリーラリーを開催中。君もハウステンボスの名探偵だ!

ハウステンボスの歩き方(例えば...) ファミリー(4時間コース)

入国

クラシックバス乗車

大航海体験館

喫茶・食事 バウヴィアキッチン

キッズファクトリー

フライト・オブ・ワンダー

キンデルダイクの花畑

出国

期日 5月16日(日)

午前11時……ハウステンボス着
(入国後は自由行動)
午後3時30分……ハウステンボス発
午後6時……帰着予定

出発 ①西新パレス東側
(ミスタードーナツ横)

午前8時15分……集合(時間厳守)
午前8時30分……出発

②西部ガスマジックミュージアム西側
(百道浜)

午前8時15分……集合(時間厳守)
午前8時30分……出発

参加費 大人(18歳以上) 5,500円
中人(中高生) 3,500円
小人(4歳~小学生) 2,500円
幼児(4歳未満) 無料

※なお、参加費は交通費とハウステンボス入場料のみで昼食代、場内施設利用料その他の費用は含まれていません。

申込み締切 5月10日までに前名、年齢、連絡先、参加人数を下記にご連絡ください。なお、参加費は当日の集合場所で徴収いたします。

TEL 090-1974-4878(栃木)
FAX 845-8511
E-mail tochigi@bronze.ocn.ne.jp

ボランティアの皆さんを募集しています。

この議会レポートをご町内やマンションに配布するご協力をお願いいたします。(ご連絡 845-7669)